

の改善なくして持続可能な医療体制や医療の安全の確保を望めないとあり賛成。

【陳情第16号】「介護職員待遇改善交付金事業」を平成24年度以降も継続することを求める陳情

【反対】今後も介護職員の処遇改善に取り組んでいく方針を示しており反対。

【賛成】介護金事業を継続すべきと考えるが安易な対応は良くないので趣旨採択。

【賛成】介護報酬に組み込めば介護保険料や利用料の増大に結びつくと考えられ離職者が多い状況を考え賛成。

【陳情第17号】「『子ども・子育て新システム』に反対する意見書」提出を求める陳情

【反対】園と保護者と直接契約する仕組みに変わると市が責任放棄するのではないかと考へるので反対。

【賛成】園と保護者と直接契約になり保育園の都合で入園できなくなることが考えられる。国、市の責任がなくなり待機児など把握しなくなるので賛成。

【陳情第19号】「商工会を中心とした地域商工業振興に対する支援体制の拡充」についての

陳情及び【陳情第20号】高浜市商工会事業活動支援についての陳情

【趣旨採択】地域経済の活性化や雇用の確保など商工会の持つ役割は大きいものがあるが、発注等においては公平が原則であるので趣旨採択。

【陳情第21号】地域産業の発展を促進する条例の制定を求める陳情

【賛成】地域産業が活性化し発展をすることが地域の発展につながると考え賛成。

【陳情第22号】「緊急事態基本法」の制定を求める意見書提出を求める陳情

【反対】基本法が合意してから時間が経過しているが、なんら問題は起きていない点や有事以外の緊急事態に対応する法律、災害対策基本法などがありこの陳情には反対。

【趣旨採択】基本法の制定で合意してから時間も経過、定義も変化していると考へるが、必要性も理解できるので趣旨採択。

【賛成】基本法は先送りとなつてきただ現在の情況を考え制定に取り組むべきと考へ賛成。



# 市政のことをが聞きたい!

一般 質 問



一般質問は、定例会で議員が議案に関係なく市政全般について市の方針をただすものです。

なお、掲載文は質問議員本人の原稿によるもので、各議員の質問と当局の答弁の要旨は次のとおりです。



内藤とし子 議員

2012年度予算編成に当たり、市民要望の実現を求める

歳入全体として現時点でどれくらいを見込んでいるか。  
答 前年度と同額の134億円程度を見込んでいます。

法人市民税について、資本金10億円を超える大企業に對する不均一課税を実施する考え方はないか。  
答 本市では地方税法に定める標準税率を基本として、引き上げを実施する考えはない。

どのような施策を重点的に進めようとしているのか。  
答 第6次総合計画の基本目標に沿って進め、防災対策関係として、全国瞬時警報システムで受信できる「緊急地震速報」や「大津波警報」等を一斉通信できる同報系無線を整備していく。

提出してある日本共産党の予算要望に対してもどのように取り組んでいくのか。高い

り1万円の引き下げについてはどうか。また一宮市が実施している18歳未満の被保険者のいる世帯に対する軽減制度を実施する考えはない。  
答 税負担の公平性からも適切ではないので実施の考えはない。

放射線測定器を購入し、放射線を測定し住民の安全を図ることについてはどうか。  
答 愛知県から県が所有する携帯型放射線測定器を市町村に貸し出しを開始したので、借用が可能で市において機器を購入する予定はありません。

いきいき号について、従来のように吉浜県営住宅の中にバス停を設置できないか。また刈谷市コースについて、吉浜地区に停留所を設置する考え方はないか。  
答 市への要望を頂いている。町内会のみなさんの住民アンケートを実施、86%の方が「県営吉浜住宅に住んでいる人の利便性を考えたほうが良い」と回答されている。高浜市地域公共交通会議を開き県営吉浜住宅に停留所を新設するための協議を行っていく。刈谷市コースについては停留所を設置する考えはない。